

自衛隊宇宙部隊を強化

航空宇宙自衛隊へ再編にらみ

赤嶺衆院議員調査

宇宙の軍事利用が拡大しています。日本共産党の赤嶺政務院議員の調べで、自衛隊の宇宙領域専門部隊の隊員数は、2020年度の約20人から24年度には310人に増員されることが

13日までにわかりました。27年度までの「航空宇宙自衛隊」への衣替えに向けた体制強化が進んでいます。

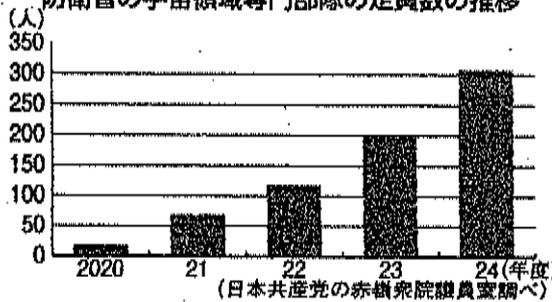
・東京を約20人で発足させました。22年には、同隊と指揮統制を担う宇宙作戦指揮所運用隊を束ねる「宇宙作戦群」を新設。同群は23年3月以

SA)を開始しています。岸田文雄政権は22年12月に決定した「安保3文書」で「航空自衛隊を航空宇宙自衛隊とすることを明

関連③面

防衛省は20年5月、自衛隊で初めての宇宙領域の専門部隊として、「宇宙作戦群」(航空自衛隊府中基地)と「宇宙状況把握」(S宇宙領域部隊の発足当初

防衛省の宇宙領域専門部隊の定員数の推移



から、米側は大歓迎。米宇宙軍は、「重要な宇宙資産を共同で守るために、すでに強力なパートナーシップをさらに強化することを楽しみにしている」とSNSに投稿しました。

宇宙作戦隊は、米軍が主催する教育システムや演習への参加を通じて、部隊としての能力を引き上げました。自衛隊のSSAは、米軍の地球規模の宇宙監視網の一翼を担うものです。

日米両政府は2023年1月の外交・軍事担当閣僚による安全保障協議委員会(2プラス2)で、宇宙空間での攻撃が日米安全保障条約第5条の適用対象になりうることを認識を確認しました。宇宙領域を「第四の戦場」に位置づける米国の戦略に自衛隊を動員する動きが進んでいます。

